

# 事務局長方針

堀 拓矢

委員会日：毎月15日前後

=事務局メンバー=

事務局次長：北村 栄章 吉村 一輝

運営幹事：遠藤 智久

会計幹事：丸岡菜緒子

事務局員：太田ゆかり 小倉 大地 桂川 舜 桜井 礼治 高木 良  
馬場 康彰

## <事務局長方針>

今日の中津川青年会議所は、先輩諸兄姉が意義や目的を考え抜き、積み重ねてこられたノウハウの上に成り立っており、時代とともにブラッシュアップされ続けてきました。我々も今に安住することなく、常に考え、模索し、具体的行動を起こすことが重要です。変えるには労力が必要であり、大きな責任も伴いますが、そうすることで、我々は言動に責任をもてる青年経済人へと変貌することができると思います。

渉外業務の一つである対外事業では、LOM活動では得られない気付きや、自身のJC活動や社業に活かせる経験が数多くあると感じます。事務局として、事業内容や目的だけでなく、なぜ参加いただきたいかをメンバーへ伝えてまいります。出向者支援では、事務局として出向者に寄り添い、より多くのメンバーに参加いただき応援いただけるよう取り組んでまいります。広報に於いては事業報告だけでなく、メンバーや事業参加者の声を反映し、見ていただく方が青年会議所の活動に興味を持っていただける内容を発信いたします。

会務業務に於いては、事務局としてメンバー間で事業について話し合えるよう委員会同士の話し合いの場をつくり、議案構築段階から様々な意見や価値観を取り入れていただけるよう努めてまいります。またメンバーが事業の本質について闊達な議論に時間を割けるよう、事務局はルールに則った議案構築が行われているかの精査を行うとともに、デジタルツールを活用し、必要な情報に迅速にアクセスできる環境構築を行います。

新年会は2024年度中津川青年会議所としての方向性を示す場です。また本年度に関しては70周年のスタートを力強く踏み出すための最初の事業でもあります。一人ひとり

が理事長の想いを行動に表し、一丸となり熱心に取り組んでいる姿を見ていただくことで我々の想いを実感していただける機会といたします。

OB交流会に於いては、2024年度の活動にご協力いただいた感謝を特別会員へお伝えするとともに、JC活動について意見交流を行っていただく場といたします。またメンバーには、特別会員との交流を通じ、視野や価値観を広げていただく機会といたします。そうすることでより特別会員との結束が強固になり、より良い関係性の構築ができると考えます。

事務局は通年通りの活動が多いからこそ、メンバーには、何事にも漫然と取り組むのではなく、意義や目的を考え行動し、次年度以降にも活用できる仕組みを考えてまいります。そのために私は事務局長として、自身でこなすのではなく、それぞれの特性を考え役割を振り生産性向上を図るとともに、メンバー自身が考え行動できる機会の提供を行います。また、その中で各々が自分の不足している部分に気づいた時、それを前向きに受け入れ、成長を促し合える関係構築を目指します。

#### <事業計画>

- ・新年会の開催
- ・OB交流会の開催

#### <業務内容>

- ・理事会・例会の運営と記録の保全
- ・各委員会報告のとりまとめ
- ・経理業務
- ・渉外業務
- ・メンバーへの情報提供
- ・各事業の支援
- ・出向者への支援
- ・ホームページ、SNSの運営及び広報活動